大阪・関西万博リボーンチャレンジピッチフェス

InnoVision 2024

Innovation × vision

財務省 近畿財務局

2024 3/12 TUE 13:00-18:00
@KANDAI MeRISE
（関西大学梅田キャンパス）
8階ホール

参加費無料

定員200名（※）

LIVE配信あり（Webex）

お申込み（3/6（水）締切）

本イベントは、事前申込制です。

右記フォームからお申込みください。

https://forms.office.com/r/GitH4gUetp

（※）定員超過の場合、人数調整を行う場合があります。

2025年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」への参加を目指す中小企業・スタートアップが登壇するピッチイベントを開催します！
登壇企業は自社PRのほか、万博での展示・出展イメージ、課題等についてピッチを実施！先進的な取組や課題を知ることで、**将来に向けた共創先が見つかる**かも？
当日は海外展開やデザインの専門家など、様々なプレイヤーにも参加いただき、交流会も実施します。
他の企業や有識者との新たな出会いが生まれ、万博開催後も続く「**共創のきっかけ**」になるイベントに是非ご参加ください！

プログラム（開場12:30　開演13:00）

Ⅰ.主催者挨拶（13:00-13:05）

財務省近畿財務局長　関口　祐司

Ⅱ.特別講演（13:05-13:25）

「大阪・関西万博と社会課題解決のための起業支援
～万博を活用し、世界の社会課題を共有し、解決策の場の創造を模索する～」

2025年日本国際博覧会シニアアドバイザー
大阪・関西万博催事検討会議共同座長
吉本興業HD株式会社前代表取締役会長
一般社団法人mother ha.ha代表理事

大﨑　洋 氏

photo by
ENZAKI TOMOHIRO

2023年に吉本興業HD代表取締役会長を退任後、「大阪・関西万博催事検討会議」共同座長に就任。現在は、（一社）mother ha.haを設立し、ソーシャルビジネスを行うベンチャー企業の支援を行う。

Ⅲ.各企業によるピッチ（13:35-18:00）

登壇企業：16社
時間：5分間ピッチ、5分間質疑応答（10分/社）
※詳細は裏面をご覧ください

Ⅳ.大交流会（18:30-19:30）

会場参加者のみ参加可
参加費1,000円（現金・当日集金）

会場
関西大学梅田キャンパス
KANDAI Me RISE（カンダイミライズ）
8階ホール
大阪府大阪市北区鶴野町1番5号
JR「大阪駅」御堂筋南口から徒歩10分
阪急「大阪梅田駅」茶屋町側から徒歩5分

【主催】財務省近畿財務局　【共催】池田泉州銀行、大阪信用金庫、大阪シティ信用金庫、大阪商工信用金庫
【後援】公益社団法人2025年日本国際博覧会協会　【協力】中小・スタートアップ出展企画推進委員会、日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部、関西大学
【問い合わせ先】財務省近畿財務局 総務課地域連携推進係　℡：06-6949-6390　✉：kinzai-2025expo2@kk.lfb-mof.go.jp

©Expo 2025

ピッチ登壇企業等一覧

	金融機関・企業名	ピッチテーマ
13:35頃	**大阪シティ信用金庫**	**未来の生活スタイル～スマートルーム～**
	Rehabilitation3.0	安静時バイタルデータから運動・認知能力を推定、健康改善策を個別最適化するAIアプリ
	スパイラルの田中	日本から発信する東洋医学をもちいたスパイラル療法のイノベーション
	田村商店	モノとココロをミライにつなぐTEPPENプロダクト「2×2=5」
	桃谷順天館	140年目の挑戦～みらいの化粧品の提案～
14:40頃	**池田泉州銀行**	**・大阪発！ワクワクする未来の暮らし**～世界一おもしろい都市を目指して～ **・みんなで描こう、誰もが暮らしやすい社会**～未来の生き方・働き方～
	サンリット・シードリングス	最新のDNA分析技術、可視化技術を駆使した体験可能な生物叢（バイオスフィア）
	Lean on Me	センサリールームを通じて、大きな音や光が苦手な方とそのご家族が安心して参加できる万博を！
	圓井繊維機械	空気からつくる糸
	Space Power Technologies	宇宙からワイヤレスで電力を届けるで～！早よ見いや！ ほら、大阪の街に「真のワイヤレス」がやって来る！
15:45頃	**大阪信用金庫**	**身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！**
	Coming Soon	
16:50頃	**大阪商工信用金庫**	**Rethink　まちからはじまる、脱炭素への取り組み まちと社会、これからのくらし**
	ウィファブリック	オンラインプラットフォームSMASELLから拡張するリアルなSDGs体験
	FC大阪	サッカークラブがつなぐ共創型社会の実現
	オプティマス	PAINT TO SAVE THE PLANET ～塗料の持つ脱炭素社会実現への可能性～
	SIRC	センシング技術とプラットフォームを用いた「見える化」

コメンテーター紹介（※ 五十音順）

内海 美保 氏

一般財団法人大阪デザインセンター専務理事/総合プロデューサー

デザインに関わる多数の会員をビジネスパートナーとして擁し、中小企業とデザイナーとのマッチング、デザイン経営、スタートアップ支援など幅広いコンサルティングを実施。

殿村 美樹 氏

株式会社TMオフィス代表取締役/PRプロデューサー

地方と文化のPR戦略に特化した事業を展開。代表的な実績として「今年の漢字」「ひこにゃん」「うどん県」などの様々な地方発国民的ブームがある。内閣府 地域活性化伝道師。

服部 滋樹 氏

graf代表/クリエイティブディレクター

建築・インテリアなどに関わるデザインや、ブランディングディレクションを手掛ける。デザイン視点から大阪・関西万博で実装すべき未来社会の姿を検討する「Expo Outcome Design Committee」のメンバー。

藤原 明 氏

りそな総合研究所株式会社リーナルビジネス部長

りそなグループによる地域活性化の取組みである「REENALプロジェクト」を展開し、500以上の企画をプロデュース。雑誌『AERA』では「日本を突破する100人」に選出。

松田 一敬 氏

合同会社SARR代表執行役員

山一證券を経て、国内初の地域密着型VCである北海道VCを設立。国立大学発ベンチャー上場第1号に関与する等、大学発ベンチャー支援の国内の草分け。現在はハイテクスタートアップの支援等を行う。2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会アドバイザー。